



米軍コロナ検査 日本の「フリーパス」は異常

検査に関する各国地位協定の規定

オーストラリア	米政府は、(中略) オーストラリアの検査法(中略)を含む、連邦・州の関連法令の規定を遵守しなければならない。米人員は、このような法令を遵守しなければならない。(米豪地位協定第13条)
フィリピン	軍航空機又は船舶の司令官は検査明告書を提示しなくてはならず、フィリピン政府の管轄権を有する代表者に求められた場合には、検査検査を行い航空機又は船舶に検査対象疾患が存在しないことを証明しなくてはならない。(米比訪問軍協定第3条)
ドイツ	人間、動物及び植物の伝染病の予防及び駆除並びに植物害虫の繁殖予防及び駆除に関しては、ドイツの法規及び手続が軍隊及び軍属機関に対して適用される。(ドイツ駐留NATO軍地位協定第54条)
イタリア	イタリアの司令官は、明らかに健康または公衆の健康に危険を生ずる米国の行動を米軍司令官が直ちに中断させるように介入する。(イタリアの基地使用に関するモデル実施取り極め第6条第5項)
NATO	軍隊又はその構成員の出入国に関して受入国が定めた手続きに従うことを条件として、軍隊の構成員が受入国の領域に入国又は領域から出国する際の旅券及び査証に関する規制及び入国検査を免除される。(NATO軍地位協定第3条)

オミクロン株など「米軍基地由来」のコロナの感染爆発。

検査は米軍まかせて「フリーパス」の入国を認めている日米地位協定の改定には日本政府は否定的です。

しかし左表のように国内法の適用や検査に関与できる仕組みを整えている同盟国も少なくありません。

日米地位協定の9条は米軍の出入国管理の国内法から除外を明記。

日本がまともな主権国家なら、せめて他の米同盟国なみに地位協定の改定を迫るべきだと思います。

ワクチン接種エコパ会場でも(袋井市と合同開設)
コロナ第6波の急拡大で、前倒しが求められている3回目のワクチン接種。中東遠医療センターとの調整がついてエコパ会場で平日接種が追加になります。今の予定では3月末までの集団接種数は2万人に満たない状況で、まだまだ拡充が必要だと思います。

感染が落ち着いているときにしっかりと準備をするべきなのに、拡大してからあわてて方針をころころ変える、という国の後追い姿勢が問題です。
学童保育の方からは、せめて性能のよい空気清浄機を入れてほしいという声。やれることはやり尽くして、日常を止めない、学びや保育の保障も責任をもつてしなくてはならないと思います。

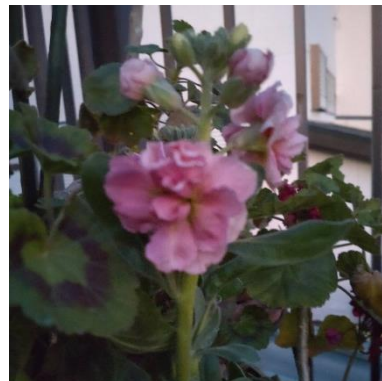
政治革新の道しるべ、真実つたえ希望はこぶ

しんぶん 赤旗

日刊 ●月 3497円
日曜版 ●月 930円

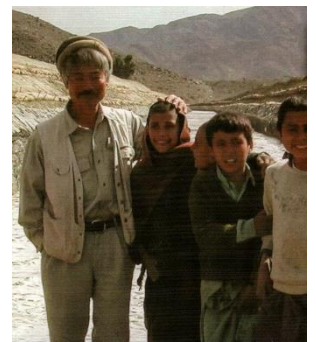
日曜版1/16号には藤井聡太さんも！
連絡いただければ見本紙お届けします

地でも農作業が続いています。い偉業は受け継がれ、緑の大地で農作業が続いています。た証です。あきらめることない偉業は受け継がれ、緑の大地で農作業が続いています。



ストックが寒空の下花を咲かせた

中央図書館で中村哲さんの写真展が行なわれました。中村哲さんは、パキスタン、アフガニスタンの無医村で診療所を作り、千ばつで苦しむ現地の皆さんと井戸や用水路を作り上げ、一昨年銃弾に倒れました。



中村哲写真展・レシャードさんの講演会から

写真展最終日にはアフガニスタン出身で島田市の開業医レシャード医師の講演会が参加者をしぼり開催されました。レシャード医師は診療所や学校を建設し、ずっと支援を続けています。「関心を持つことが大切。寄り添うのが支援」と話されました。アメリカの一方的なタリバン報道だけでなく、現地での声を聞き、必要な支援を届け続けることが大切なのです。

「敵基地攻撃力！ 憲法9条はいらない」という方たちに改めて「武器で平和な暮らしは守れない」と言いたい。「正しいことは引き継がれる」というレシャードさんの言葉に自分も意志を引き継いで生きたいな、と思いました。